

博物館をより安心・安全に楽しんでいただくためのお願い

*新型コロナウイルス感染症の状況により予定が変更になる可能性があります。予めご了承ください。
*ご参加の際はマスクの着用にご協力ください。当日体調に不安がある場合は参加をご遠慮ください。

企画展「会津の絵画」関連イベント

- 学芸員のお気に入り特選解説会 要申込 (定員10名)
学芸員のおススメ特選解説会 要申込 (定員10名)
学芸員のこだわり特選解説会 要申込 (定員10名)
「会津の絵画」展 よもやま話 定員100名 (先着順)
「会津の絵画」展 つもる話 定員100名 (先着順)
「会津の絵画」展 こぼれ話 定員100名 (先着順)
美術放談1「美術を社会に〜喜多方美術倶楽部」定員100名 (先着順)

キッズ・ファミリー向けイベント

- 博物館でもよみかかせ 体験学習室 要申込 (各回定員15名)
子どもミニミニはくぶつかん *人数制限をする場合があります



13:30~14:30はワークショップの時間だよ!
親子でたのしみワークショップ 要申込 (各日5グループ)
5/2(日)~5/4(火・祝) 13:30~14:30 体験学習室

ポイント展ミニ解説会

- それぞれのポイント展をより詳しく解説します。
ポイント展「東北初発見! オオミツバマツ」ミニ解説会 定員100名 (先着順)
ポイント展「復活! 会津だるま」ミニ解説会 要申込 (定員10名)
ポイント展「文芸を好んだ会津の戦国武将・蘆名盛氏」「奥羽再仕置430周年記念 蒲生氏郷軍、北へ」ミニ解説会 定員100名 (先着順)
ポイント展「くずし字に挑戦! ①」ミニ解説会 定員100名 (先着順)

より深く知りたい! 聴きたい! 講座いろいろ

- はじめてさんの古文書講座① 定員50名 (先着順)
はじめてさんの古文書講座② 定員50名 (先着順)
はじめてさんの古文書講座③ 定員50名 (先着順)

※辞典の引き方から始める初心者向け講座。ハマると深い古文書の世界に踏み出そう! お好きな回だけの参加でも大丈夫です。

<イベントについて>

- 要申込の表記がないイベントは申込不要です。
有料 (材料費や保険料など)の表記がないイベントは無料です。
要申込のイベントは、原則として開催日の一ヶ月前から(一ヶ月前が休館日の場合は翌開館日から)電話もしくは受付カウンターで受け付けます。

ポイント展 東北初発見! オオミツバマツ 3/26~4/20
復活! 会津だるま 4/16~8/18
文芸を好んだ会津の戦国武将・蘆名盛氏 4/20~6/20
奥羽再仕置430周年記念 蒲生氏郷軍、北へ 4/20~6/20
くずし字に挑戦! ① 5/1~6/30

2021年4月・5月・6月イベントカレンダー

Calendar table showing event dates from April to June 2021.

休館日 ■ イベント開催日 ■

観覧料
■常設展観覧料 一般・大学生280円(20名様以上の団体は220円)
■企画展観覧料「会津の絵画」一般・大学生800円(20名様以上の団体は640円)

Map of the museum area with location details and transportation information.

Museum name: 福島県立博物館 Fukushima Museum. Includes contact info and social media links.

編集後記
今回の表紙は、企画展「会津の絵画」で展示する作品の一場面をチャリ、花と酒を心ゆくまで楽しむ人々に誘われて、学芸員も思わずお猪口を持参。本当に一緒に飲めたらいいのですが...

なじよなVol.6 4~6月号 2021年3月25日発行 発行/福島県立博物館

中面「きつすなじよな」の答え: ア 冬(俄引き) イ 秋(追鳥狩) ウ 夏(盆踊り) エ 春(花見)



猪の頭

令和3年度 春の企画展



佐竹永海「山水図屏風」 当館蔵

会津の絵画

福島県立博物館収蔵品を中心に

2021年4月24日(土)～6月27日(日)
*会期中展示替えを行います。
前期：4月24日～5月16日/中期：5月18日～6月6日/後期：6月8日～6月27日

【過去の展示図録紹介】

- 『山水憧憬～雪舟・蕪村・応挙 水墨の山野に遊ぶ～』2017年 1000円
東京国立博物館の名品でたどる、山水の世界。大判図版で見やすい。
- 『幕末！若松！喜知松？ 大須賀清光の屏風絵と蕃付』2016年 700円
幕末会津の総合プロデューサー・大須賀清光の作品をご紹介します。絵画から出版物まで。
- 『遠藤香村～会津に生きた会津の画人～』2008年 800円
会津の人たちにこよなく愛された遠藤香村。新発見を含む作品・資料約120点。
- 『肖像に見る福島を築いた人々～顔とすがたの人物誌』2001年 900円
顔、顔！福島「歴史の顔」をご紹介します。
- 『遠澤と探幽～会津藩御抱絵師 加藤遠澤の芸術～』1998年 1300円
会津藩にその人あり！藩御抱絵師の加藤遠澤と、師・狩野探幽の作品を一冊に。
- 『玉堂と春琴・秋琴』1994年 1100円
江戸時代の文人玉堂とその子春琴・秋琴。それぞれの文雅の世界を味わう一冊。
- 『定信と文見～松平定信と周辺の画人たち～』1992年 1000円
定信が考え、文見が描く！白河藩の知と文化がこの一冊に。
- 『亜歌堂田善とその系譜』1990年 1000円
西欧に触れた江戸時代人の新鮮な驚き！田善と洋風画の系譜。
- 調査報告書『佐竹永海』1998年 2500円
会津藩出身で文藝界の高弟となり、彦根藩の御抱絵師に迎えられた佐竹永海の足跡。

企画展「会津の絵画」に合わせ、過去に当館で開催した絵画系の展覧会図録を一挙にご紹介します。この機会に、一緒にご覧ください。



担当者にきました！

A 川延さんは当館で絵画を担当され、1992年の着任から今年でちょうど30年目です。西日本でも学芸員のご経験がありますが、会津の画人の特徴は？

K 扱う画題自体は他の地域と大きな差を感じませんが、例えば西日本が写実的だったり、あっさり、軽妙、洒脱としたタッチだとすると、会津の画人は全体的にタッチが地味で、質実剛健といった印象です。

A それかキヤッチコピーの「じみみかひ」。じつながらわけですね。ちょっとした自虐味と深い愛情、同僚を感じます。(笑)。

K この「じみみかひ」は「地味」と「滋味」をかけています。地味なだけではなくて、いわば土地の養分が表れた作品が多いのですね。

A これまで会津の画人に焦点をあてた展覧会を数多く担当されました。今回は集大成でもありますが、特に惹かれる画人や、見どころは？

K 柱となるのは、江戸時代に活躍した加藤遠澤、佐竹永海、遠藤香村の3人でしょう。会津藩のお抱え絵師である遠澤は質朴で、正統派の包容力があります。安定の品質・信頼のブランドといえますか(笑)。永海と香村は同世代ですが、永海は江戸へ入って仕事をしていた経緯があり、ひねりがあります。対して香村は地元会津で仕事をし、求められる絵を断らず描いたタイプ。庶民的な絵が多く残っています。3人が描いた種痘像があるので、この紙面でも比へてください。



加藤遠澤「種痘図」 当館蔵(寄贈)



遠藤香村「種痘図」 当館蔵(遠藤善一氏寄贈)



佐竹永海「種痘図」 当館蔵(六澤英雄氏寄贈)

じみみかひ



【展覧会担当】川延安直さん



野出東雨「雉と松上礼図」 当館蔵(五木一氏寄贈)



大滝雨山「大川・只見川図巻」のうち塔のへつり 当館蔵(星野嘉右衛門氏寄贈)



同上 宮下

ポイント展+「東北初発見！オオミツバマツ」

みなさんもよく知っているマツはアメリカにも生えています、日本のマツとは違う仲間です。しかし約1000万年前の日本には、アメリカのマツの仲間であるオオミツバマツが生えていました。このオオミツバマツの化石は、東北地方から発見されたことがありませんでした。今回展示する東北地方初のオオミツバマツの球果(マツノクワ)は、友の会化石植物探検隊の隊員によって瑞町の約1000万年前の地層から発見されました。今年の自然史講座では、この地層で化石探しを予定しています。次に大発見をするのは、あなたかもしれませんよ(猪瀬)。

けんぱく・中の人

【学芸員】山本 俊さん

けんぱくで働く人々をご紹介します「中の人」のコーナー。今回は、学校団体の皆さまのご案内を担当している山本さんにききます。

山本さん インタビュー

Q. 新型コロナウイルスの影響を受けた、昨年度の状況を教えてください。

A. 3月から5月にかけてほぼ全国の学校が一斉休校となった影響もあり、通常は学校団体のご利用でにぎやかな6・7月も、ご予約は数えるほどでした。代わりに秋の修学旅行シーズンは県内・隣接県を中心に多くのご利用があり、一年を通してみると、ほぼ前年度と同数の学校さんが見学して下さいました。中には10年ぶりにお越し下さった所もあり、再注目されたと感じています。

Q. 昨年度のコロナ禍における工夫を教えてください。

A. 展示室での解説が難しくなったため、展示の見どころや豆知識を画像を交えてお話しする事前学習(学習講座)を、70校以上にご案内しました。学習講座は学校のご要望を踏まえたテーマ設定を行い、各校の周辺地域の歴史学習にも結びつこう工夫しました。

Q. 今年度、団体見学を予定されている学校さんへメッセージをお願いします。

A. 皆さんの身近な所に、遺跡や歴史を伝える資料があります。当館では展示をより深く理解するための多様な学習プログラムをご用意していますので、お気軽にご相談ください。

山本俊さん(当館学芸員)

きつびなじよな

～体験学習室のススメの巻～

謎の忍者マッキー
フタバスキリュウズッキー

1. ねえねえズッキー！何やらみんな楽しそうに遊んでいるよ！

2. そうだね！ここは博物館の中の「体験学習室」という部屋で昔の生活やおもちゃ、着付けなどを体験することができます！

3. へー！おもしろそうな部屋だね。KKCの「殿さんぽ」で殿がおもちゃで遊んでいる動画を見たことがあるよ！あっ！僕と同じ忍者もいる！かっこいいな～！

4. 「囲炉裏」に「あんどん」に「けん玉」に「時代衣装」…。体験できるものが充実してるよ！それに加えてこの部屋には撮影スポットもあるんだ！

5. 撮影スポット…？

6. そう。博物館に所蔵されている資料「会津年中行事図」のパネルを背景にして記念写真を撮ることができるんだ！「会津年中行事図」は、岩浅松石という日本画家が江戸時代の会津藩の年中行事をテーマに描いたものだよ。四季折々の行事図を背景にして撮影を楽しめるんだ。今は春の「石部桜の花見」を背景に撮影できるよ。

7. いいな～！ねえズッキー！一緒に撮ろうよ！

8. いいよ！撮ろう！撮ろう！

9. 体験学習室では季節によって撮影スポットの背景の画が変わるよ。みんなも体験学習室に遊びに来てね。そして記念写真を撮ってね！さて、ここでクイズ！それぞれの「会津年中行事図」とそれに対応する「季節(行事)」を線で結んでみよう！

10. う～ん…難しいな。春は花見だから桜が描かれている画と結ぶね！

11. 会津年中行事図

12. 季節(行事)

13. ア ● イ ● ウ ● エ ●

14. 春(花見) ● 夏(盆踊り) ● 秋(追鳥狩) ● 冬(俄引き)

※こたえは「なじよな」のどこかにあるよ！

*新型コロナウイルスの影響により体験学習室のご利用を中止もしくは制限している場合があります。